

令和4年1月21日
独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）に勤務する協力会社の社員（2名）が、新型コロナウイルスに感染していることを、1月20日に確認しました。

当該社員は1月18日に1名、19日に1名がそれぞれ医療機関でP C R検査を受検、20日に陽性が判明しました。

これを受け、当該社員執務エリア、共用部分の消毒を行っています。

また、協力会社において当該社員の行動履歴を確認した結果、他の施設利用者、関係者に濃厚接触者を疑う状況はなく、現時点で保健所から濃厚接触者についての連絡は受けていませんが、施設運営への影響はないと判断されることから、H P S C各施設の営業を継続しています。

現時点で当該社員との接触が疑われるH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。継続的な施設利用者に対しては定期検査も行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上